



日	曜日	行事
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	収穫感謝祭 (かぜ・もり)
11	水	身体測定 (年少)
12	木	収穫感謝祭 (つき・ほし)
13	金	収穫感謝祭 (にじ・そら) 身体測定 (年中)
14	土	
15	日	
16	月	消防訓練 身体測定 (年長)
17	火	縦割りの日
18	水	
19	木	
20	金	アドベント①
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	縦割りの日
26	木	お誕生会
27	金	アドベント②
28	土	
29	日	
30	月	

**讃 神さまにわたしたちのたべもの**

1. わたしたちのたべもの たんばの  
おこめもおやさい  
はかりをおくり、おめをさかせ  
そだててくれたのは かみさま  
かんじやしましやう。かみさま ありがとう

2. わすれちやういけな、そねはつくてくれ  
ひたひた、つちをながし、たねをまいて  
だいに そだててくれました  
おひやくしようさん ありがとう

3. だいにのしやうかほ わからぬて  
いたたけの せらをひりしめ できないやうに  
みんなのものだよ たべものは  
わからあいましやう かみさまのこころで

**私は、主が与えられた  
地の実りの初物を、今、  
ここに持って参りました**

**讃 神さまに**

1. はたけにおやさい  
たにおこめ きには  
くだもの みのもあき

2. みものあきさ  
うれいな  
てんのかみさま  
ありがとう

**申命記 26:10**

**クラスで収穫感謝祭を行います。**

今年度は新型コロナウイルスの影響により、クラスで礼拝を行います。また、諸施設への訪問はできません。それぞれのクラスで、秋の実りに感謝し、園で用意した果物を分ち合せて喜び祝います。讃美歌『わたしたちのたべもの』の歌詞のように神さまに感謝し、全体的に分ち合う喜びをあらわすを伝えたいと思います。



実習生が果物

10月30日(金)～11月6日(金)  
東京大学生2名が実習に来訪。  
よろしくお見舞いします。

- 12月の予定**
- 7日 にじ組・つき組 クリスマス礼拝 (A) 保護者のクリスマス懇親会(にじ)
  - 8日 そら組・ほし組 クリスマス礼拝 (K) 保護者のクリスマス懇親会(そら)
  - 10日 かぜ組 クリスマス礼拝 保護者のクリスマス懇親会(かぜ)
  - 11日 もり組 クリスマス礼拝 保護者のクリスマス懇親会(もり)
  - 17日 (木) お誕生会
  - 18日 (金) 2学期終業の日 (午前保育) \*1号児・3号児支援児

**個人懇談を行います**

2学期月は全クラス個人懇談を行います。日時はお知らせいたします。よろしくお願いいたします。

**保護者のクリスマス懇親会があります**

各クラスのクリスマス礼拝の日に、保護者のクリスマス懇親会を行います。ぜひご参加ください。詳細は、後日プリントにてお知らせいたします。(幼児クラスのみ)

- 読書の秋です。お気に入りの絵本を見つけてください -



**「森の木」 川端 誠：作**

木の中に住むという、木の精モクは水を吸い上げて木に力を与えます。木々に豊かな恵みを与えてきた一本の木、自然に育つ実を分ち合う木々たち。しかし、その暮らしを変えたのは... 神さまの生き方を考えられる物語です。

11月の乳児主題 「ありがとう」 1・2才児

**1月のねがい**

- ・神さまに感謝する
- ・生活や遊びの中で、自分の気持ちや発見を表現する
- ・自分でやりたい気持ちと、うまくできずにいれる気持ちを保育者に受けとめてもらう

11月の幼児主題 「感じる」 3才児

**1月のねがい**

- ・神さまに愛され、たくさんのおもてなしを受けていることを感じる
- ・秋の自然物(木の実や落ち葉など)で遊ぶ経験をする
- ・イメージを共有しながら遊ぶ

**1月のねがい**

- ・神さまに与えられている一人ひとりの賜物(ギフト)が生かされて遊ぶ。生活をする
- ・遊びの継続が楽しくなり、期待や意欲をもって園生活を送る
- ・自分たちの生活が、様々な人に受けられていることを知り、感謝する

**豊かな生活とは...**

先日、年長クラスでは、新米と梅干しでおにぎり、みそ汁を作りました。梅干しは今年、みそは去年年中の時にみんなの手で共同作業して作ったのです。みそはこうじと大豆と塩の組み合わせにより、発酵食品となり、身体にもいいと言われています。梅もいろいろな加工食品となり、私たちの健康を守ってくれます。不思議ですね。自然の力に感謝。そして出汁は海の恵みは海のいのちです。自然はすべて無常・無常(無常)自然はすべての命はすべて私たちの大切なものです。今は、便利なインターネットの時代だからこそ、このような経験を通して、神さまに感謝し、自然の実りに感謝すること、自分たちの手で手向明をのびる喜び、自然と共に生きることの豊かさを伝えるすべし幼稚園でありたいと思います。これからはしばらく子どもたちのみそを使ったみそ汁をいただきます。ぜひおうちの話も聞いてください。

**「だいご」 谷川俊太郎/詩 山口マオ/絵**

大地の恵みを喜ぶなら、いのちの恵みは生きて、愛をう。おぼろは、その大地に何かお返ししてあげようか? 谷川俊太郎さんの詩が、私たちに問いかけます。

自然とともに生きることの大切さを感じてください。

日	曜日	行事
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	身体測定 (たんぼぼ・さくら)
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	消防訓練
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	アドベント①
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	アドベント②
28	土	
29	日	
30	月	